

4月 いらしての会 於：金石 幸圓寺

開催日時：平成27年4月15日（水）

13時～15時

参加者：18名

テーマ：

- ①認知症の方への接し方
- ②介護百人一首
- ③みんなで座談会

認知症は家族だけで見るのではなく、地域のサポートが必要です。

がんばってリハビリをしたら、介護度が下がってしまって・・・

ご就職から・・・
花びらは散るけれど、花は散らない
形は滅んでも、人は死なない

深い言葉ですね。

今回は認知症の方への接し方を学びました。
認知症の方って、同じ事を何回もいうし、なくしたとか、盗られたって。

一緒にいる方もイライラしますね。
でも、認知症はだれでもかかる可能性ある病気です。

明日は我が身、みんなが気持ちよく過ごすためには、認知症を理解し、どう接するかを知ることが必要です。

認知症の方に優しく、思いやりを持って接する事が必要なようですよ。

また、信頼している方に矛先が向いて、「あんたが盗ったやろ！」って一言になるんですって。知らなかったあ～。

家族だけで支えるのでは、家族が疲れてしまいます。上手にサービスを利用しましょう。



今回は黒瀬先と
紺谷先生が参加
してくれました。

介護保険の事、皆さんご存知でしょうか。

要支援1～介護度5までに分類され、その人の介護に必要な時間に合わせて、判定されます。

がんばってリハビリをして、体も良くなって、うれしいと思っても、更新の時に介護度が良くなってしまおうと今までのサービスが使えなくなってしまう・・・。

デイケアやデイサービスに行ってお友達ができたのに、行けなくなっちゃった・・・と言うのもさみしいですね。制度なので、仕方がないことではありますが、どうしたら良いのかな？

来月は介護保険の事をもう少し、知りたいと思います。



男性だけの4ショット
いらしての会としては珍しいけど、
皆さん、最高の笑顔です。



幸圓寺さんは
春の装い
素敵なアートで
いっぱい
でした



次回開催は
5月20日（水）
13時～15時